

114  
A2235  
1

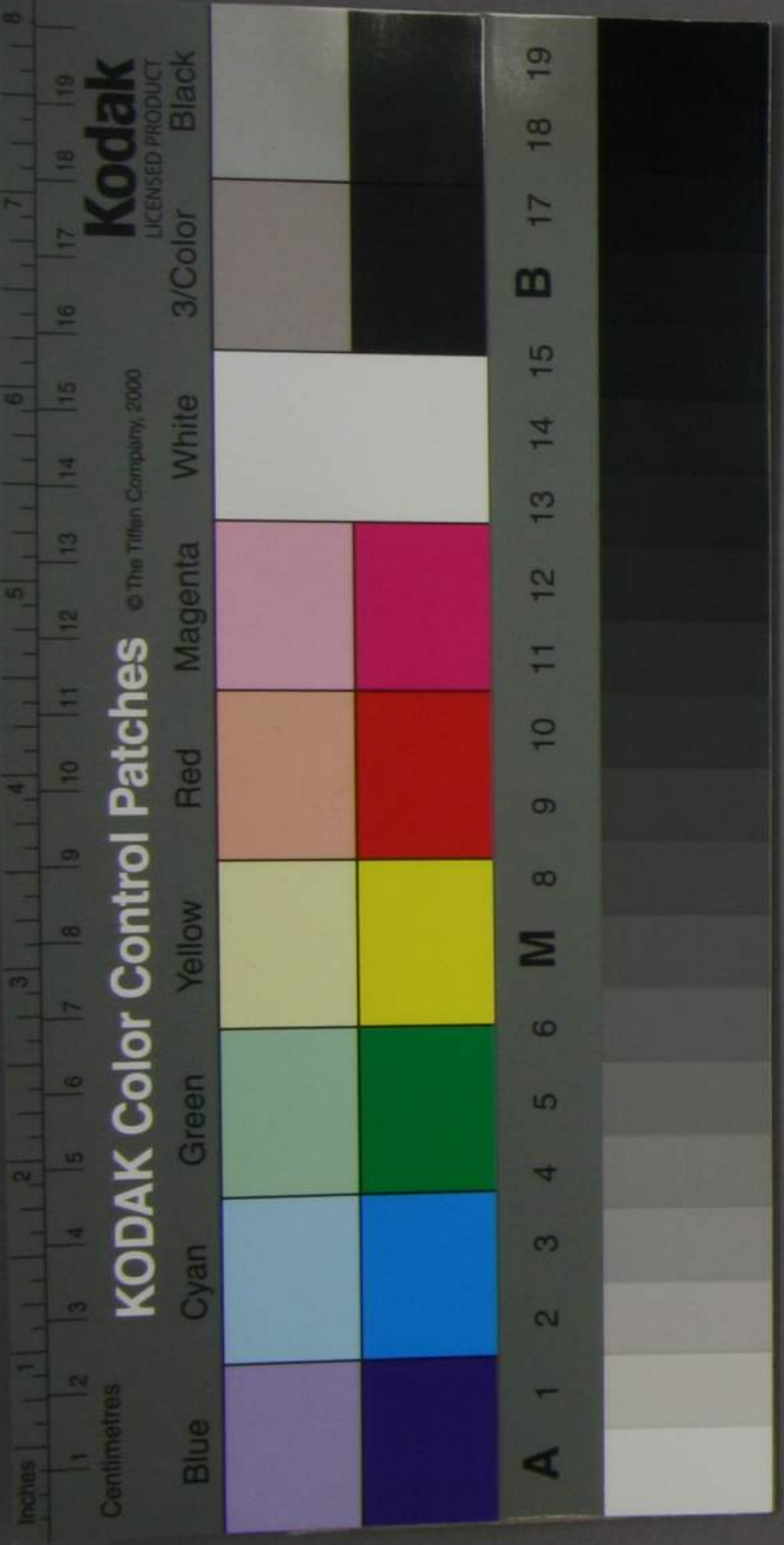
十年四月廿三日

書記官

得能紙幣局長

大正十一年四月  
限候爵郵寄贈

諸紙幣公債證書用紙ニ類スル紙呂抄造御禁止相成度義  
ニ付太政官ハ御上申案伺  
今後製造可相成諸紙幣公債證書用紙類似ノ紙呂抄造  
賣買御禁止相成度義ニ付伺  
今後製造可相成諸紙幣公債證書用紙ノ義ハ紙幣局所轄  
王子村抄紙部ニ於テ一種特別ノ抄法ヲ以防贋ノ良紙抄  
造候ニ付右同種ノ紙呂ハ普通ノ製紙家ニテハ固ヨリ贋  
造難致義ニ候得共萬一右類似ノ紙呂抄造賣買ノ者有之  
候テハ企贋造候奸徒ノ便ヲ與ヘ人民一般ノ困難ヲ醸生



可致既ニ銀行條例第十一章第九十条ニ銀行紙幣ニ用ユ  
ル所、紙品又ハ之ニ類似スル紙品ハ之ヲ私ニ製スヘカ  
ラス又ハ人ヲシテ之ヲ製セシムヘカラス又ハ之ヲ私ニ  
所持スヘカラスト掲載有之且皇國所産ノ紙質ハ海外各  
國ニ無比類次第ニ付追々精良ノ造紙ヲ海外ニ輸出致シ  
物産繁殖ノ道擴張相成度候処濫製賣買ニ相成候テハ却  
テ軒高壓買ノ害ヲ醸生シ全國ノ鴻益ヲ妨ケ物産繁殖ノ  
障害トモ可相成被存候間旁以一般ノ御制法相立抄造志  
願ノ者ハ紙幣局ノ免許ヲ受營業候様相成候得ハ後來管  
業繁殖ノ道モ相立候義ニ付右ノ趣御布告相成度仍テ御  
布告案相添此段相伺候也

年月日

大藏卿大隈重信代理

大藏大輔松方正義

右大臣岩倉具視殿

御布告案

諸紙幣及公債證書用紙屢造豫防ノ為大藏省紙幣局所管  
武藏國豊島郡王子村抄紙部ニ於テ日本産出ノ紙種ヲ以  
西洋紙ノ如ク縦横ナク一種別製ノ抄法ヲ以澆立候ニ付  
手澆機械澆共台ニ類似ノ紙品猥リニ抄造營業不相成候  
条右抄紙製造志願ノ輩ハ大藏省紙幣局ノ免許ヲ受ケ營  
業可致此旨御布告候事

年月日

右大臣岩倉具視

114  
A 2255  
2

紙幣等ノ用紙ニ類似スル紙品濫製賣買  
也禁止シ義ニ自此程申上申一五年形交  
右  
用紙ニ義ハ別ニ秘法ノ設ケタルニ造紙ノ禁  
設ケルハ貨幣ノ地金銀ヲ禁スルカ如ク  
ニシテ紙ハ難カラシ且テ類似ノ紙品抄造  
業ヲ出シ去ルカ許ラザルニ  
爲ルニ  
次等ニ至リ是亦難被行ト、評漏ル  
趣元來貨幣ノ義ハ金銀ヲ鑄造シテ  
於テ作り如テ貨幣ノ名目ヲ生シ其  
効用ヲ  
ルモノナリ故ニ其類ヲ抄造スルヲ禁  
止シ而シテ  
其類ヲナサズルモノ、如キハ素  
ヨリ一ノ物  
止セザル一  
勿漏ナリ

大正十一年四月  
侯爵

紙幣ニ於テモ亦然リ今尙尙ニ於テ紙幣  
ノ束紙ニ依リ申シカカオ製スル所ノ紙亦ニ於テハ  
糖ヲ内固シテ産ノ製紙并系質ヲ構集シテ百  
級ノ子更ラ費シ被此ラ系考シ新クニ一種物  
別ノ抄法ヲ設ルシ西洋紙ノ如ク紙質ニ縱  
横ノ別ナク抄製セシモノニシテ其名ハ系紙ト稱  
スト維其質既ニ紙幣ノ部分ノ所質ヲ備フ  
ルモノナレバ之ヲ貨幣紙ノ於テ用フナスモノニ以テ  
此製法ヲ禁止スルモ素ヨリ妨ケナシトス況ヤ  
片身内固ノ級製スル不即別紙記載ノ如キ  
事多ク於系紙其他普通ノ紙亦即紙  
質ニ縱横ノ別アルモノヲ若禁スト云ニアラヌ而シ  
テ彼之ヲ禁止スルモ素ヨリ徒ニ造紙者業ノ

途ヲ以テ絶レ抄紙者業ノ物持ヲ占ムシテ  
者一級ノ製紙時ヲナスニアラヌ心ス其志既ラ暢達シ  
者ラ防弊ノ豫備ヲ以テ人氏保護ノ制ヲ設  
ケ之ヲ締括ラセバ勿論造紙者業ノ利益  
紙質ヲ見テ其抄法ヲ知り其採索ノ煩ヲ免  
カレントハカナリ抑製紙ノ事一タル素ヨリ難キニ  
アラヌ故ニ其抄法ヲ一移特アリシ而シテ之ヲ秘  
密ニシルモ早急人智ノ甚ルヨリシテ事不  
ハ之ヲ考フルニ難ク之ニ倣フニ易ク製紙家ニシテ  
其製紙ヲつ見セバ之ヲ抄送スルニ於テ亦難シトセヌ  
只造紙ノ術ニ先覺ト後覺トノ別アリシレ  
故ニ今ニシテ其造紙ヲ禁ルシテ締括ラテ後  
者ヲ防弊セシムルハ心ス其造紙ノ事アリ

探常程規、因難ヲ求サレ之ヲ前者、激スルニ  
彼古者多ク、如キ何レモ其紙ニ心ヲ用ヒサルニ  
非ス、當時於テスル者、記念スル所アリト雖モ書  
通ノ抄法ナルヲ以テ遂ニ廢造ノ大害ヲ求セリ、彫  
刻ニ於テモ亦然リ、故ニ再ニ新紙幣ノ製アリ、其  
初テ年々ニ及ンテヤ、人々其新紙ノ儲蓄ナルヲ見  
テ以テ防廢ノ術、既ニ其妙ヲ極ムトナス、然レニ其用  
紙タルヤ、亦各國通ノ機械、漏ナルヲ以テ其家  
況ニ廢造者アリ、是ニ因テ之ヲ見レハ、防廢ノ業  
タル只ニ彫刻ノ微妙ノミニアラス、又新色ノ鮮美ノ  
ミニアラス、心ス用紙ノ良否ニ冥スルモノアリ、故ニ其  
抄法ニ於テモ亦宜シク其精ヲ考スヘキ所ナリ、故ニ此  
考技網ヲ集メ、百般ノ研究ヲ考スニアラサレハ、能

ハキル不ナルヲ知ルヘシ、然レモ此三者ノ中ニ於テ、成  
眼ノ能ク其廢ヲ察知シ、如キ不ノモノハ、虫紋ト可  
紙抄造ノ製ニアリテ、自ラ造紙中ニ秘訣ノ集、不  
ヲ漏入ト雖モ、只ニ是ノミヲ以テ防廢ノ法ヲ考セ  
リト云フヘカラス、故ニ明治八年、全國ノ紙不ヲ蒐集  
シ、種々ノ試驗ヲ經テ、材料ノ製紙ヲ修メ、然リト雖  
亦、採ノ通リ製紙家ニシテ、其製ニ倣フ、又能キニアラ  
ス、今ニシテ、其禁ヲクシ、他ニ不潔ノ弊ヲ矯生セン  
心、抱ク義ト存、留一ノミ、速ニ若ク布告、若ク甚大  
お、身ヲ松、既ニ度、其業クハ、以テ其趣、留一ク、以テ洞、察  
お、身、夜、也、

明治十年五月廿五日  
新幣局長 松方 義政 啟

414  
A2285  
3

十年五月廿九日

天正十一年四月

諸紙幣等ノ用紙ニ類似ノ紙品濫製賣買御禁止ノ儀ニ付此程御上申相成候処右用紙ノ儀ハ別ニ秘法ノ設ケアルヘシ造紙ノ禁ヲ設クルハ貨幣ノ地金銀ヲ制禁スルカ如ク壓制ニシテ行ハレ難カラシム且右類似ノ紙品抄造營業願出ノ者ニ免許ヲ與ヘ管理候時ハ右賣先造ノ指揮ヲモ措置不致候テハ不相成次第ニ至リ是亦難被行トノ評論モ有之趣元來貨幣ノ儀ハ金屬ヲ鑄造シテ其形ヲ作り

始テ貨幣ノ名目ヲ生シ其功用ヲ得ルモノナリ故ニ其形ヲ模造スルヲ禁止シ而シテ其形体ヲナサ、ルモノ、如キハ素ヨリ一ノ物品タルニ因リ其賣買ヲ禁止セサル

大藏省

勿論ナリ紙幣ニ於テモ亦然リ今當局ニ於テ紙幣ノ原紙  
ニ供用センカ為製スル所ノ紙品ニ於テハ豫テ内國所産  
ノ製紙并原質ヲ購集シ百般ノ工夫ヲ費シ彼此ヲ参考シ  
新タニ一種特別ノ抄法ヲ發明シ西洋紙ノ如ク紙質ニ縱  
横ノ別ナク抄製セシモノニシテ其名ハ原紙ト稱スト雖  
其実既ニ紙幣一部分ノ体質ヲ備フルモノナレハ之ヲ質  
幣ノ形体ヲナスモノニ以例シ以テ此製造ヲ禁止スルモ  
素ヨリ妨ケナシトス況ンヤ從來内國一般製スル所即別  
紙記載ノ如キ奉書抄原半紙其他普通ノ紙品即紙質ニ縱  
横ノ別アルモノヲ制禁スト云ニアラス而シテ彼之ヲ禁  
止スルモ素ヨリ徒ニ造紙營業ノ途ヲ断絶シ抄紙專賣ノ  
特權ヲ占有シテ營業者一般ノ學時ヲナスニアラス必ス  
其志願ヲ暢達シ專ラ防質ノ豫備ヲナシ以テ人民保護ノ

制ヲ設ケ之カ締括ヲナセハ則質造紙幣發見ノ際其紙質  
ヲ見テ其抄造者ヲ知り其探索ノ煩ヲ免カレント明カナ  
リ抑製紙ノ事タル素ヨリ難キニアラス故ニ其抄法ヲ一  
種特別ニシ而シテ之ヲ秘密ニスルモ畢竟人智ノ發明ヨ  
リシテ成ル所ナレハ之ヲ考フルニ難ク之ニ倣フニ易ク  
製紙家ニシテ其製紙ヲ一見セハ之ヲ模造スルニ於テ亦  
難シトセス只造紙ノ術ニ先覺ト後覺トノ差異アルノミ  
故ニ今ニシテ其濫製ヲ禁シ此締括ヲナシ後害ヲ豫防セ  
スニハ必ス質造ノ事アルニ當リ探索狼狽ノ困難ヲ来サ  
シ之ヲ前者ニ徵スルニ彼官省金札ノ如キ何レモ原紙ニ  
心ヲ用ヒサルニ非ス當時從事スル者配意スル所アリト  
雖普通ノ抄法ナルヲ以遂ニ質造ノ大害ヲ来セリ彫刻ニ  
於テモ亦然リ故ニ再々新紙幣ノ製アリ其初テ成ルニ及

ニテ人々其粉紋ノ緻密ナルヲ見テ以テ防贋ノ術既ニ其  
似ヲ極ムトナス然ルニ其用紙タルヤ亦各國普通ノ機械  
濫ナルヲ以テ客歲既ニ贋造者アリ是ニ因テ之ヲ見レハ  
防贋ノ業タル只ニ彫刻ノ微妙ハミニアラス又彩色ノ鮮  
美ノミニアラス必ス用紙ノ良否ニ關スルモノアリ故ニ  
其抄法ニ於テモ亦宜シク其精ヲ盡スヘキ所ナリ故ニ此  
各技術ヲ集メ百般ノ研究ヲ盡スニアラサレハ能ハサル  
所ナルヲ知ルヘシ然レ共此三者ノ中ニ於テ肉眼ノ能ク  
真贋ヲ辨知シ得ヘキ所ノモノハ画紋ト用紙抄造ノ製ニ  
アリテ自ラ造紙中秘訣ノ藥岳ヲ濫入ト雖モ只ニ是ノミ  
ヲ以テ防贋ノ法ヲ尽セリト云フヘカラス故ニ明治八年  
全國ノ紙品ヲ購集シ種々ノ試験ヲ經テ特殊ノ製紙ヲ得  
タリ然リト雖前陳ノ通り製紙家ニシテ此製ニ倣フ又難

キニアラス今ニシテ其禁ナクンハ他日不測ノ弊ヲ醸生  
セント必然ノ儀ト存候間一日モ速ニ右御布告御登令相  
成候様致度葉クハ此意趣宜ク御洞察相成度候也

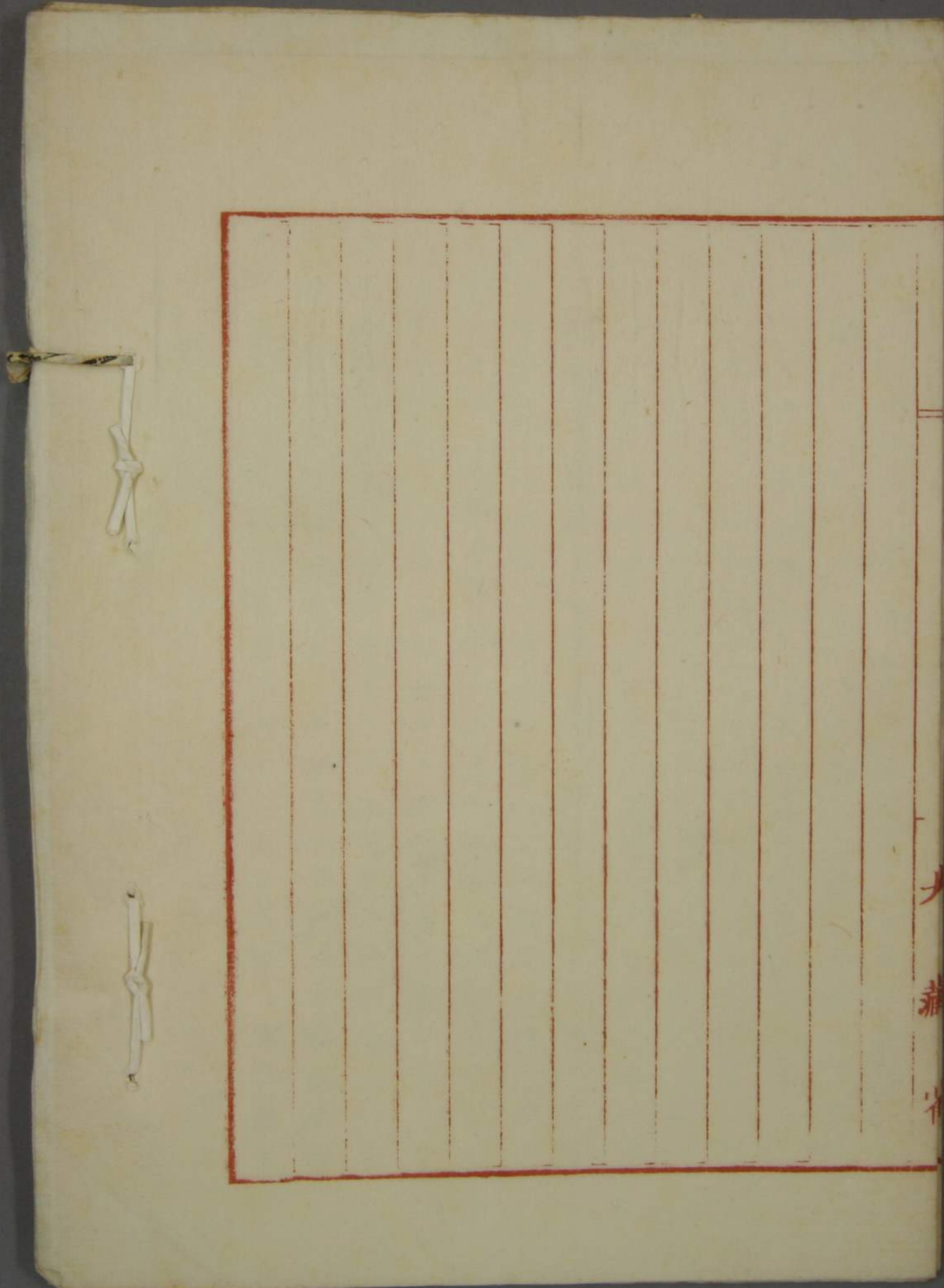
年月日

紙幣局長

大藏大輔殿

別紙各府縣ヨリ差出紙品目録





一  
滿  
省